



文 化 庁

## 歴史文化基本構想の概要

若狭湾に抱かれた小浜市は、海山里が一体となった自然豊かな地で、都の天皇・貴族家に食材を提供する「御食国」の歴史をもち、海と都をつなぐ文化交流の拠点であった。この輝かしい歴史を未来へつなぐため、「御食国若狭の成立と発展」をテーマに、食文化を基軸におき、食を育むまち・社寺・自然、食への祈りの民俗行事を一体的に保存継承する方針を定めた。

### 観光拠点形成の方向性

- ・食を愉しむ「文化財泊」の推進
- ・食文化の体験メニュー化
- ・食文化、食の歴史を学ぶ「御食国アカデミー」のツアー受け入れ

### 観光に関する課題

- ・情報発信の一元化
- ・周遊滞在型観光基盤の整備
- ・文化財泊推進のためのパイロット
- ・外国人旅行客の受け入れ体制



事業概要

### 宿泊・体験紹介WEBサイト制作事業

「OBAMA MACHIYA STAY」として、伝統的な町家宿と歴史文化を活用した体験等を一元化したWEBサイト（日本語・英語）を作成した。食や食文化の紹介、体験ツアーの申し込みを、宿泊申し込みを主体とし、外国人を含む長期滞在型の誘客を促進している。

KPI WEBビューワー 50,000件(H30)→69,000件(R2)

情報発信



### インバウンドモニターツアー事業

外国人招致および国内在住の発信力のある外国人ツアーの2回を開催している。外国人招致のツアーでは、食文化体験と文化財活用を通じ、アンケート調査により受け入れ体制のブラッシュアップを図った。国内在住外国人ツアーではSNSなどによる情報発信を実施した。

KPI 外国人体験ツアー参加者 50人(H30)→150人(R2)

普及啓発



### 英語ツアーガイド人材育成事業

一般的な英訳ではなく、文化財をターゲット国に響く物語として「伝え共感を得る」ガイド人材の育成のため、京都で通訳士として活躍する講師を招き、特徴的な文化財を素材として研修を実施した。

KPI 英語ガイド登録者 10人(H30)→20人(R2)

人材育成



### 歴史文化を活用した宿泊施設の整備事業

港町の風情残す重要伝統的建造物群保存地区「小浜西組」において、物販イベントスペースを併設する宿泊施設として町家を整備中。

「OBAMA MACHIYA STAY」の中核として、食文化体験などと融合した町歩き観光・滞在型観光を目指している。

KPI 古民家泊収入 200万円(H29)→1,000万円(R2)

活用整備



成果

### ① 多様な体験ツアーを企画開発

事業の実施にあたり、歴史文化基本構想を丁寧に説明し、多くの住民団体や文化財管理者との協働により多様な観光ツアーを企画し、文化財とそれに携わる人が一体となった体験メニューが多数開発された。

### ② ゆったり町を愉しむ空間整備

OBAMA MACHIYA STAYを進める中、平成29年に2軒であった古民家宿泊施設が5軒に増加し、周辺にも飲食店舗が増加した。宿泊にあわせ体験や町歩きメニューを紹介し、着地型観光が定着しつつある。

# 小浜市【福井県】 歴史文化基本構想を活用した 観光拠点づくり事業

中部地方



■協議会メンバー…  
株式会社まちづくり小浜／小浜  
西組町並み協議会／若狭おぼま  
観光協会／若狭青年会議所／宗  
教法人明通寺／小浜市の歴史と  
文化を守る市民の会／株式会社  
福井銀行／小浜商工会議所／小  
浜市

■構想策定年度…  
平成二十四年三月…  
■補助事業期間…  
平成三〇年四月二日～  
平成三一年三月二十九日